

三の丸土塁裾部で確認された石列について

- ・公園整備工事設計に伴い長沼の水位を下げた際、平成 27 年 11 月 6 日に立ち会った。
- ・土塁基部に石列 2 か所、石材の散布 1 か所を確認した。
- ・石列は下図の①、③であり、1 段の確認である。
- ・②では石材が散乱している。
- ・石材は正面が方形で、控えが細長い形状であるが、加工は丁寧ではない。
- ・土塁裾部にいわゆる腰巻石垣があった可能性が考えられる。

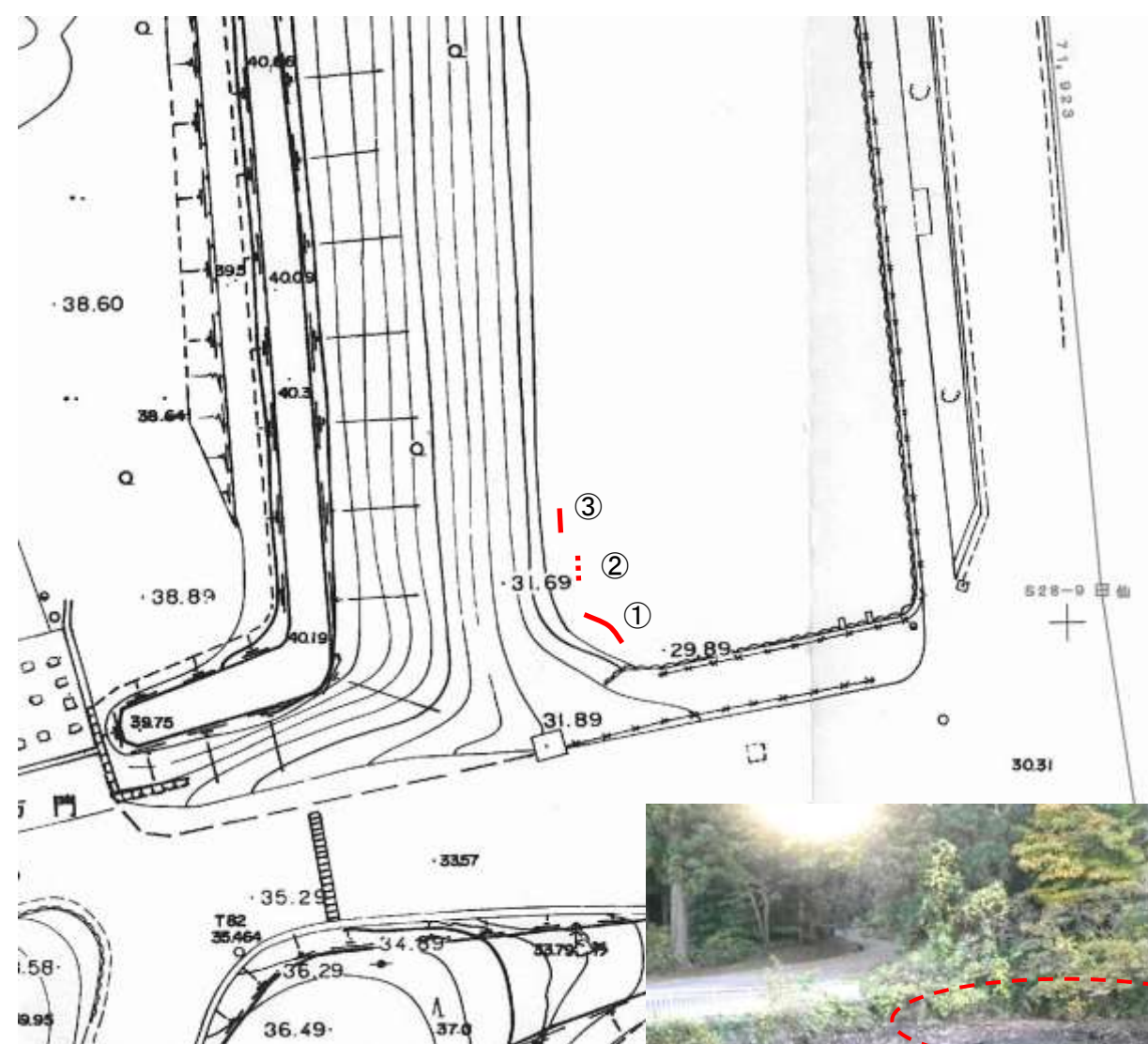


図 1 位置図



図 2 遠景



図 3 ①石列正面（東から）
約 4m の範囲
石列の上に 1 石あり、本来は複数段であった可能性もある



図 4 ②全景（東から）
約 2m の範囲
石材の前後はまちまちである



図 5 ③全景（東から）
約 0.7m の範囲